

## 【JAF茨城】関東初！セーフティレーシング茨城にて夏の車内温度の検証実験を公開します。

JAF（一般社団法人日本自動車連盟）茨城支部（支部長：嶋津 孝一郎）は、2016年8月27日（土）、茨城県警察運転免許センター（東茨城郡茨城町長岡3783-3）にて開催される「セーフティレーシング茨城」にて、実車を使用した車内温度の検証実験を公開します。

JAFでは車内温度の上昇について注意喚起を行っており、過去の検証実験では、気温35℃の炎天下に駐車した車内は窓を閉めた状態でエンジン停止後、わずか15分で人体にとって危険なレベルに達しました。

今回はセーフティレーシングの参加者に車内温度上昇の危険性を実感していただき、晩夏から秋にかけての注意喚起を目的としています。

当日は運転歴1年以上のドライバーであれば誰でも参加することが出来るセーフティレーシングとしてパイロンスラロームや信号を使った急ブレーキなどのカリキュラムに加えて、上記実験にもクイズ形式で参加して頂く予定です。



▲「もう秋だから…」そんな油断は禁物！！



▲車内温度は一時間ごとに掲示板に表示します。

お問い合わせ、イベントの取材申込は以下までお願いします。

一般社団法人 日本自動車連盟 茨城支部 事業課

担当：谷 宗一郎

〒310-0851 水戸市千波町2475-7

TEL :029-244-2660

E-Mail:ibaraki-madoguchi@jaf.or.jp